

国家試験「知的財産管理技能検定」

＜今後の実施予定＞

試験日	第38回 2021年3月7日（日）
実施試験種	1級（ブランド専門業務）学科試験 1級（特許専門業務）実技試験 2級（管理業務）学科試験・実技試験 3級（管理業務）学科試験・実技試験
実施地区	北海道、宮城、茨城、千葉、東京、神奈川、石川、長野、静岡、愛知、京都、大阪、兵庫、岡山、広島、香川、福岡
申請受付期間	個人Web申込／個人郵送申込・団体申込 2020年10月12日～2021年1月26日
試験結果通知	2021年4月15日

※1級実技試験は、東京地区のみでの実施となります

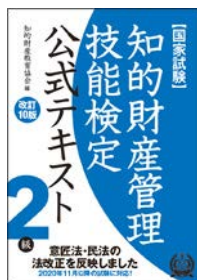
※実施地区、申請受付期間、試験結果通知日等は変更になることがあります。最新の情報は都度検定HPをご確認ください

【知的財産管理技能検定 年間実施予定】 <http://www.kentei-info-ip-edu.org/schedule.html>

『知的財産管理技能検定2級、3級公式テキスト』のご案内

2020年11月試験（第37回）以降の法改正（意匠法、民法等）に対応した公式テキストです。

『知的財産管理技能検定2級公式テキスト [改訂10版]』



知的財産教育協会 編 発行・発売：株式会社アップロード

◆2級を受検する方、知的財産についてより深く学びたい方に最適な学習のためのテキストです。

◆「事例とQuestion」「Lesson」「正解と解説」の、わかりやすい3部構成です。

◆知的財産実務における参考書としても活用できます。

A5判 本文2色刷り 448ページ 定価4,600円＋税

2020年7月20日発行

『知的財産管理技能検定3級公式テキスト [改訂11版]』



知的財産教育協会 編 発行・発売：株式会社アップロード

◆3級を受検する方、知的財産を初めて学ぶ方に最適な学習のためのテキストです。

◆「事例とQuestion」「Lesson」「正解と解説」の、わかりやすい3部構成です。

◆企業や教育機関での知的財産学習のための入門テキストとしても最適です。

A5判 本文2色刷り 264ページ 定価3,000円＋税

2020年7月20日発行

【知的財産管理技能検定 学習情報】 <http://www.kentei-info-ip-edu.org/gakushujoho.html>

＜知的財産管理技能士数＞＊2020年9月現在

(人)

1級 (特許専門業務)	1級 (コンテンツ専門業務)	1級 (ブランド専門業務)	2級 (管理業務)	3級 (管理業務)	合計
1,848	359	225	35,768	67,923	106,123

＜都道府県別技能士数＞

(人)

都道府県	1級 (特許専門業務)	1級 (コンテンツ専門業務)	1級 (ブランド専門業務)	2級 (管理業務)	3級 (管理業務)	合計
01／北海道	3	1		444	1,047	1,495
02／青森県	1			75	146	222
03／岩手県	3			72	240	315
04／宮城県	14	1	1	297	656	969
05／秋田県	3	3		51	111	168
06／山形県	4			51	146	201
07／福島県	12	1	2	193	432	640
08／茨城県	41	6	3	810	1,556	2,416
09／栃木県	25	1	3	311	566	906
10／群馬県	15	1	1	231	419	667
11／埼玉県	129	31	17	2,635	5,138	7,950
12／千葉県	125	18	12	2,308	4,853	7,316
13／東京都	427	175	72	9,103	16,367	26,144
14／神奈川県	337	43	27	5,055	8,131	13,593
15／新潟県	11	2	3	249	529	794
16／富山県	9	1	1	226	401	638
17／石川県	6			142	602	750
18／福井県	8	1	1	95	173	278
19／山梨県	6			126	208	340
20／長野県	30	1	2	530	657	1,220
21／岐阜県	13	2	1	319	713	1,048
22／静岡県	54	5	7	847	1,382	2,295
23／愛知県	83	4	9	1,670	3,407	5,173
24／三重県	16			323	536	875
25／滋賀県	22	3	3	455	831	1,314
26／京都府	66	3	4	957	2,435	3,465
27／大阪府	171	23	22	3,017	5,864	9,097
28／兵庫県	87	10	14	1,761	3,128	5,000
29／奈良県	41	3	6	497	807	1,354
30／和歌山県	5	1		102	196	304
31／鳥取県	1			55	124	180
32／島根県	1			58	92	151
33／岡山県	4	3	3	375	737	1,122
34／広島県	11	4	2	559	961	1,537
35／山口県	8			178	339	525
36／徳島県	2	2	2	91	739	836
37／香川県	6	1		179	388	574
38／愛媛県	3			177	420	600
39／高知県				52	93	145
40／福岡県	23	4	4	646	1,385	2,062
41／佐賀県	1			55	130	186
42／長崎県	1			53	142	196
43／熊本県	3			92	193	288
44／大分県	5	1	1	76	160	243
45／宮崎県	6		1	48	90	145
46／鹿児島県	5	2		61	118	186
47／沖縄県	1	2	1	61	135	200
総計	1,848	359	225	35,768	67,923	106,123

※2020年9月現在の登録住所

知的財産アナリスト認定講座

「知的財産アナリスト」は、企業経営・ファイナンス・知的財産の専門知識を基に各種情報の収集・分析・評価等を行い、企業の戦略的経営に資する情報を提供することにより、経営と知的財産を架橋できる専門人材です。知的財産教育協会では、「特許」と「コンテンツビジネス」の2つの領域に特化した講座および認定試験（学科試験・実技試験）を実施し、資格認定を行っています。

資格認定後の知的財産アナリストの多くは、知的財産アナリストの知識・スキルを活用し、さまざまな教育機関・メディアにおいて講師活動や執筆活動をするなど活躍しています。また、企業や特許事務所から知的財産アナリストを対象とした求人が寄せられ、随時募集も受け付けています。採用された知的財産アナリストは採用企業・事務所から高い評価を受けています。

※2020年10月現在の認定者数は、合計1138名です（特許領域942名／コンテンツ領域196名）。

「知的財産アナリスト認定講座（特許）第28期」はオンライン開催を予定しています。また、年間実施予定や実施形態は予告なく変更する場合があります。詳細および最新情報は、必ずWebサイトにてご確認ください。

・知的財産アナリスト認定講座（特許） http://ip-edu.org/ipa_nintei

モノづくり領域を題材に、知財情報とマーケティング情報等を解析して過去分析のみならず将来予測まで行うユニークな手法を学び、経営企画、研究開発、知的財産等の関連部門と連携しながら、M & Aに代表される知財デューデリジェンスの実施や知的財産報告書の作成、経営層への経営戦略・知的財産戦略の策定・提案等の「IP ランドスケープ（*）」業務に貢献できる専門人材「知的財産アナリスト（特許）」を養成しています。また、講座では、「IP ランドスケープ」の意義や、知財経営に貢献するためにどのようなスキルをどのように身に付けるかを概観する科目を新設する等、さらなる内容の充実を図っています。知財経営を推進する企業では、社員への取得推奨資格として、あるいは、求人の推奨要件として取り上げられており、事業に貢献できる実践的な専門人材として高い評価を受けています。

*「IP ランドスケープ」業務は、2017年4月に特許庁より発表された「知財人材スキル標準」（version2.0）のスキル評価指標に追加されています。

・知的財産アナリスト認定講座（コンテンツ・ビジネスプロフェッショナル） http://ip-edu.org/ipa_con

コンテンツ産業やその隣接産業で活躍されている方をはじめ、製造業・サービス産業等においても、コンテンツを利用して事業や企業に新たな価値を創造し経営に貢献することを目指す方を対象に、コンテンツやその事業を「ビジネス」の観点から評価・分析し、事業開発や事業発展に貢献できるプロフェッショナルを養成する講座です。本講座では、広範囲なビジネス活動である「マーケティング」に重点を置き、「新時代の市場環境に適応するために、顧客主義に則った広義のマーケティングを基礎として、コンテンツを活用した事業を構想し、企業等の組織体の骨格と言える会計、法務、知財の役割を戦略そのものと位置付ける取組みを通して、知的財産アナリストとしての「評価軸」を持ち、既存事業や企画案の事業性や、提携先の選択等の判断において、経営者が必要とする提案、評価等の情報（インテリジェンス）を提供できる人材の育成」をコンセプトに設計・実施しています。

■年間実施予定 http://ip-edu.org/ipa_info#7

知的財産アナリスト認定講座（特許）	知的財産アナリスト認定講座 （コンテンツ・ビジネスプロフェッショナル）
※年3回を予定 第28期講座：2021年初春頃［オンライン］（予定） 第29期講座：2021年夏頃 第30期講座：2021年秋頃	※年2回を予定 第17期講座：2021年春頃 第18期講座：2021年冬頃

各領域の認定講座や関連イベントの開催情報、講座修了者の活動・成果、知的財産アナリストを対象とした求人等の情報をメールマガジンで発信しています。本資格の取得や活用をお考えの方は、お気軽にご登録ください。

【知的財産アナリスト無料メールマガジン「IPA通信」】 http://ip-edu.org/ipa_ml

知的財産保護包括協力推進事業

知的財産研究所では、特許庁による委託を受けて「令和2年度知的財産保護包括協力推進事業」を実施しています。2020年10月23日、24日の2日間、日中両国を結ぶテレビ会議で実務家をお招きし、研究テーマである「知的財産権の損害賠償制度に関する研究」、「電子商取引における商標保護の在り方に関する日中比較研究」に則して、実務的な観点からご講演いただきました。

また、企業における知財実務についての理解を深めるためにKDDI株式会社の知財担当者をお招きし、企業紹介や知財実務に関する取り組みについてご紹介いただき、意見交換を行いました。さらに、産業界や制度ユーザとの知財法制に関する意見交換を行い、日中の知的財産権制度の実情についての情報を交換し、相互理解を深めました。

次回は来年の1月に北京で、中国の政府関係者を対象として日中共同研究の成果発表会を開催する予定となっています。



～『IPジャーナル』投稿論文募集～

本誌では、投稿論文を募集しています。投稿できる原稿は、国内外の知的財産又はそれと密接に関連する法律（条約を含む）・判例上の問題および国内外の知的財産に関する実務上の問題（特に企業・団体等における知的財産マネジメントに関連するものが望ましい）に関する未発表の論文、判例批評、調査報告、翻訳であり、投稿資格としては、知的財産又はそれと密接に関連する領域の研究又は実務に従事している方ならどなたでも投稿できます（査読あり）。詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

『IPジャーナル』ウェブサイト：<http://fdn-ip.or.jp/ipjournal/>